

データ番号	410
効用の種類	物理・化学作用による環境改善効用
見出し	林の中は適度な湿度が保てる
出典	(「微気象の探求」NHKブックス) 大後美保
内容	栃木県日光の広葉樹林と群馬県妙義の針葉樹林、東京目黒の杉林、各々の林内外湿度を測定した結果、林内のほうが0.8～6.8%ほど湿度が高かった。 これは、林内では林外より気温が低いため、空気中の含水量は同じでも相対湿度が高くなるためである。ただし、樹種によっても異なり、草木の繁り方によっても蒸散作用が左右される。
備考	